令和8年度　年間授業計画

教　科：地理歴史　　科　目：歴史総合　　単位数：2

対象学年：第1学年

使用教材	教科書：	詳述歴史総合（実教出版）
	補助教材：	明解歴史総合図説シンフォニア（帝国書院）

教科（　地理歴史　）の目標

【知　識　及　び　技　能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目（　歴史総合　）の目標

【知　識　及　び　技　能】	近現代における日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

令和8年度　年間授業計画　科目（　歴史総合　）

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元　近代化への胎動	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	5
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	18世紀のアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に、アジアの経済と社会やヨーロッパの近代市民社会を理解する。	清の繁栄／東アジア諸国間の貿易	列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	18世紀のアジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。	教科書等／資料集	帝国主義政策がアジア・アフリカに着目して、列強間の関係の変容など要点を理解し、考察し、表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	前近代史の変化について、深い理解を通し、我が国の歴史や他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	スライド提示／振り返りシート等	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単元　欧米の市民革命と国民国家の形成	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解する。	イギリス産業革命／アメリカ独立革命	第一次世界大戦、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	国民国家の形成の背景や影響などに着目して、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。	教科書等／資料集	第一次世界大戦の性格と惨禍、国際協調体制の特徴など要点を理解し、考察し、表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	近代史の変化に関わる諸事象について、我が国の歴史や他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	スライド提示／振り返りシート等	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	定期考査（中間考査）/返却と解説			○	○	○	1
	単元　アジアの変容と日本の近代化	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向などと関連づけて、日本の立憲体制と国民国家の形成を理解する。	開国／新政府の成立と諸改革	18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向などと関連づけて、日本の立憲体制と国民国家の形成を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	アヘン戦争、開国に着目して、アジアと欧米諸国との関係の変容など要点を理解し、考察し、表現する。	教科書等／資料集	アヘン戦争、開国に着目して、アジアと欧米諸国との関係の変容など要点を理解し、考察し、表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	19世紀半ばの歴史の変化に関わる諸事象について、我が国の歴史や他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	スライド提示／振り返りシート等	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単元　帝国主義の時代（１）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	5
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。	帝国主義と世界分割／日清戦争	列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	帝国主義政策がアジア・アフリカに着目して、列強間の関係の変容など要点を理解し、考察し、表現する。	教科書等／資料集	帝国主義政策がアジア・アフリカに着目して、列強間の関係の変容など要点を理解し、考察し、表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	19世紀末～20世紀初頭の歴史の変化について、我が国の歴史や他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	スライド提示／振り返りシート等	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	定期考査（期末考査）/返却と解説			○	○	○	1

令和8年度　年間授業計画　科目（　歴史総合　）

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
2学期	単元　帝国主義の時代（2）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。	日露戦争から韓国併合へ	列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	帝国主義政策がアジア・アフリカに着目して、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。	教科書等／資料集	帝国主義政策がアジア・アフリカに着目して、列強間の関係の変容など要点を理解し、考察し、表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	19世紀末～21世紀初頭の歴史の変化について、我が国の歴史や他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	スライド提示／振り返りシート等	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単元　第一次世界大戦と大衆社会（1）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	5
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	第一次世界大戦中における、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭について理解する。	第一次世界大戦／ロシア革命とシベリア出兵	第一次世界大戦、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	第一次世界大戦の背景について理解し、その戦争の性格と惨禍について考察する。	教科書等／資料集	第一次世界大戦の性格と惨禍、国際協調体制の特徴など要点を理解し、考察し、表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	1910～1920年代の第一次世界大戦における変化について理解し、我が国の歴史や他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	スライド提示／振り返りシート等	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	定期考査（中間考査）/返却と解説			○	○	○	1
	単元　第一次世界大戦と大衆社会（2）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	第一次世界大戦において、総力戦について理解し、第一次世界大戦後の国際協調体制について理解する。	大戦景気と米騒動	第一次世界大戦、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	第一次世界大戦後の国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。	教科書等／資料集	第一次世界大戦の性格と惨禍、国際協調体制の特徴など要点を理解し、考察し、表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	1910～1920年代の第一次世界大戦後の変化について、我が国の歴史や他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	スライド提示／振り返りシート等	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単元　経済危機と第二次世界大戦（1）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	5
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	第一次世界大戦後の戦間期を経て、世界恐慌によるファシズムの台頭について理解する。	世界恐慌／ファシズムの時代	世界恐慌、ファシズムの伸張、日本の対外政策などを基に、国際協調体制の動揺を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	第一次世界大戦後の戦間期の時代について、国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。	教科書等／資料集	経済危機の背景と影響について、国際協調体制の動揺の要因など要点を理解し、考察し、表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	世界恐慌による経済的危機とファシズムの台頭を理解し、我が国の歴史や他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	スライド提示／振り返りシート等	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	定期考査（期末考査）/返却と解説			○	○	○	1

令和8年度　年間授業計画　科目（　歴史総合　）

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
3学期	単元　経済危機と第二次世界大戦（2）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	ファシズムの伸張、日本の対外政策などを基に、国際協調体制の動揺を理解する。	満州事変と軍部の台頭／第二次世界大戦とアジア太平洋戦争	世界恐慌、ファシズムの伸張、日本の対外政策などを基に、国際協調体制の動揺を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	経済危機の背景と影響について、ドイツ・日本を中心とした対外的進出について多面的・多角的に考察し、表現する。	教科書等／資料集	経済危機の背景と影響について、国際協調体制の動揺の要因など要点を理解し、考察し、表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	第二次世界大戦中のドイツ・日本の対外進出による歴史の変化について、我が国の歴史や他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	スライド提示／振り返りシート等	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単元　冷戦と脱植民地化	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	5
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	アジア・アフリカ諸国、冷戦下の地域紛争、先進国の政治の動向、国際政治の変容を理解する。	冷戦対立の推移／米ソ両陣営の動揺	アジア・アフリカ諸国、冷戦下の地域紛争、先進国の政治の動向、国際政治の変容を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	地域紛争、冷戦について、第三世界の国々、欧米やソ連の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。	教科書等／資料集	地域紛争、冷戦について、第三世界の国々、欧米やソ連の政策転換の要因など要点を理解し、考察し、表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	1950～1970年代の歴史の変化について、我が国の歴史や他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	スライド提示／振り返りシート等	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単元　多極化する世界	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	5
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	石油危機、アジアの諸地域の経済発展、市場開放と経済の自由化、市場経済の変容と課題を理解する。	石油危機と世界経済／緊張緩和から冷戦の終結へ	石油危機、アジアの諸地域の経済発展、市場開放と経済の自由化、市場経済の変容と課題を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	環境問題が世界経済に及ぼした影響について、市場経済のグローバル化の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。	教科書等／資料集	環境問題が世界経済に及ぼした影響について、市場経済のグローバル化の特徴など要点を理解し、考察し、表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	1970～80年代の世界の歴史の変化について、我が国の歴史や他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	スライド提示／振り返りシート等	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単元　グローバル化と現代世界	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	5
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	冷戦の終結、民主化の進展、地域統合の拡大と変容、地域紛争の拡散、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解する。	冷戦大戦の終結／地域紛争と世界経済	冷戦の終結、民主化の進展、地域統合の拡大と変容、地域紛争の拡散、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	冷戦の変容と終結、地域紛争の拡散について、国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現する。	教科書等／資料集	冷戦の変容と終結、地域紛争の拡散について、国際政治の特徴と日本の役割など要点を理解し、考察し、表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	1989年以降の世界の歴史の変化について、我が国の歴史や他国を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	スライド提示／振り返りシート等	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	定期考査（期末考査）/返却と解説			○	○	○	1
							合計
							70